

# 第100回 日本児童文学学会 中部例会(3月例会)

## ご案内

第100回 日本児童文学学会中部例会を下記の通り開催いたします。お忙しいことと存じますが、ぜひご参加いただきますようご案内を申し上げます。(一般の方は資料代:500円)

### 参加方法

- 本例会は**対面形式で開催**いたします。オンラインと併用したハイブリッド形式ではありませんので、下記の会場に直接お越しください。
- 例会の開催中とその前後はマスクの着用をお願いいたします。
- 体調面にご不安のある方は、ご出席をお控えください。
- 当日までになにかあれば、西原麻里 (nishihara@nagoyacollege.ac.jp) までご連絡ください。

### 開催概要

日時: 2023年3月11日(土) 14:00~16:00終了予定 ※13時より中部支部総会を開催いたします。

会場: 名古屋市青少年文化センター(アートピア)、第2研修室

<https://www.bunka758.or.jp/facility/seishonen/>

〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク内 デザインセンタービル9階

交通: 地下鉄東山線・名城線「栄」下車、南へ徒歩7分

地下鉄名城線「矢場町」下車、西へ徒歩5分

市バス「白川通大津」下車、西へ徒歩2分(栄18号系統)

市バス「ナディアパーク」下車、西へ徒歩2分(C-758系統)

### タイムテーブル

- |             |   |
|-------------|---|
| 13:00~      | 2022年度総会*会員の方はご出席ください。                            |
| 13:45~      | 会場入室  |
| 14:00~14:05 | 開会あいさつ  |
| 14:05~14:45 | 研究発表 田中 真由美(愛知淑徳大学大学院教育学研究科1年)<br>〈発表30分、質疑応答10分〉 |
| 15:00~15:40 | 実践報告 松永(幾本) 幸代(飯田女子短期大学幼児教育学科)<br>〈発表30分、質疑応答10分〉 |
| 15:50~16:00 | 閉会のあいさつ、諸連絡                                       |

## 研究発表

### 小学1年生への読み聞かせ ―物語の受容と読者―

田中 真由美 (愛知淑徳大学大学院教育学研究科)

小学1年生を対象に、2学期間において絵本から読み物への移行を目的とした読み聞かせ実践を行い、発話の解析と児童の読書傾向の変化について検討した。読み聞かせ実践は研究者が行い、実践を録音し発話内容を記録した。教室廊下に、読み聞かせした本を並べ(1冊ずつ読書記録カードを挟む)、読んだ児童名を記入させた。2学期末に学校図書館の貸出カードを回収し、1学期と2学期の貸出内容の変化について調査した。3学期の初めに、児童への読み聞かせアンケートを行った。以上の結果から、読み聞かせと読書傾向の変化および発話から1年生児童は読み聞かせ中にどのように物語を受容しているのかを明らかにした。主な結果は、以下の3点にまとめられた。

- ① 読み聞かせを行った当初は、児童の本への興味は高く読みきかせした本を読む児童が多かった。
- ② 読み聞かせ中の発話が多いことが、必ずしも読書への動機付けに結びつくわけではない。
- ③ 読み聞かせを継続すると、読書習慣がついている児童は読み聞かせをした本を読み続けるが読書習慣がついていない児童は、読み聞かせを楽しむことだけで充足してしまい、読書に結びつかない傾向が見られた。

## 実践報告

### 保育者養成における「紙芝居上演」の取り組み ～ゼミナール活動・卒業研究を通して～

松永 (幾本) 幸代 (飯田女子短期大学幼児教育学科)

保育者を志す学生にとって、絵本の読み聞かせは非常に身近なもので、幼い頃の思い出も多い。紙芝居やエプロンシアターなどしかし、養成課程では絵本以外にも広く様々な児童文化財を取り入れている。各々の特性を知り、その場に合わせて使うことができれば、子どもたちに様々な物語を伝えることができると考えている。

ゼミナールで2年間、紙芝居上演に取り組んできた。コロナ禍で活動が難しい時期もあったが、少しずつ上演経験を重ね、自信もつけてきた。2年間紙芝居に取り組んできた学生が、卒業研究でも紙芝居を取り上げた。今回の報告では、この卒業研究の取り組みを中心に、学生が上演に際して「何を意識し」「何を学んだのか」を整理し、課題を明らかにしたい。

## 日本児童文学学会中部支部事務局からのお願い

### \*事務局より\*

別日にオンラインにて運営委員会を開催いたします。

詳細につきましては、役員及び運営委員の皆さまに別途ご連絡申し上げます。

### \*会計より\*

2022年度の支部会費2,000円が未納の方は、納入をお願いいたします。お手数をおかけしますが、お早めに下記郵便局振込口座に、備え付けの用紙を使って振り込みをお願いいたします。休日でもATMが稼働しているときは振り込みができます。

口座番号：00550-4-52140

口座名称：日本児童文学学会中部支部

(他行からの振込みの場合は、〇五九(ゼロゴキユウ)店 当座 0052140 です。)

日本児童文学学会中部支部  
〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9  
愛知淑徳大学福祉貢献学部  
青木文美研究室気付  
電話：0561-62-4111 (内線2458)